

BSM170

ユーザーマニュアル

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーマニュアル(本書)をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

BSM170 に問題が生じたり、臨床に関する質問が生じたりした場合、下記の連絡先までお問い合わせください。

InBody

株式会社インボディ・ジャパン

〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-28-6 タニビル

Tel: 03-5875-5780 Fax: 03-5875-5781

Website: <https://www.inbody.co.jp>

E-mail: inbody@inbody.co.jp

本書の内容の一部または全てを、無断でコピーしたり他の媒体(磁気、電気、写真等の如何を問わず)やシステムに転用したりすることを禁じます。本書の校正には注意を払っておりますが、誤字・脱字がある可能性があり、予告なしに変更することがあります。(株)インボディ・ジャパンは本書に述べられた必要条件を満たさないことによってもたらされた損害については一切の責任を負いかねます。

BSM170 に関する更なる機能と結果項目説明などの詳細な情報は、(株)インボディ・ジャパンのホームページ(<https://www.inbody.co.jp>)にて閲覧できます。なお、製品の外観、仕様などは性能改善のために予告なしに変更されることがあります。

©1996～ InBody Japan Inc. All rights reserved. BM-JPN-E9-A-200214

BSM170

ユーザーマニュアル目次

I. 身長計設置	
A. 製品構成	4
B. 設置環境	5
C. 設置方法	5
D. 身長計設定	11
E. 管理時の注意事項	16
II. 身長測定	
A. 測定前の注意事項	17
B. 測定方法	17
C. 測定姿勢	18
III. 運送及び保管	
A. 再包装方法	19
B. 運送及び保管環境	20
IV. よくある質問及び回答	20
V. その他	
A. 外観及び機能	21
B. 表示・安全記号	22
C. 製品仕様	22

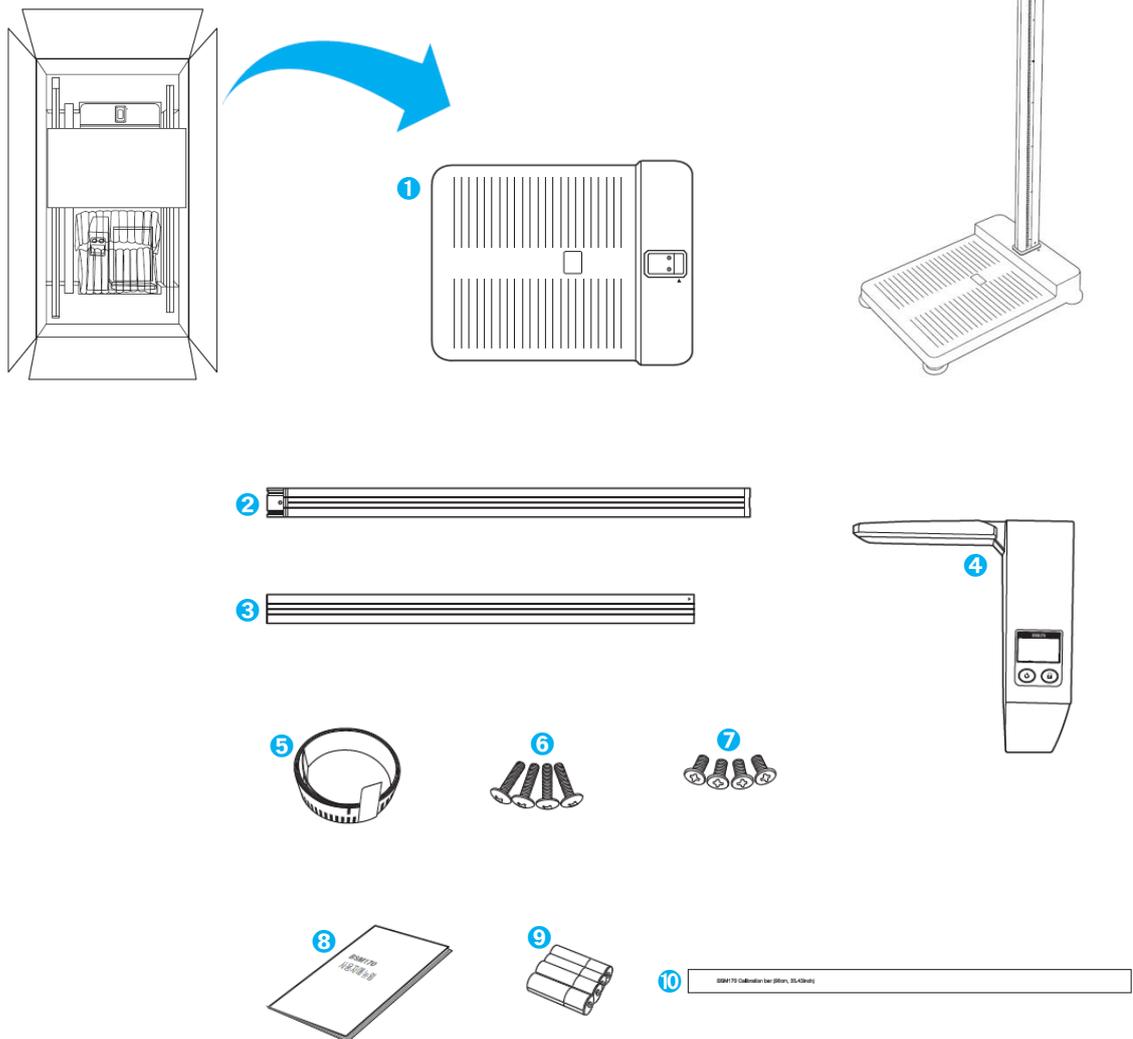
I. 身長計設置

A. 製品構成

BSM170 の製品構成は次のとおりです。各構成品が全て揃っているか確認してください。

* 設置前に構成品にひびなどの異常がないか確認してください。

- ① 踏み台 1EA
- ② スタンド(上) 1EA
- ③ スタンド(下) 1EA
- ④ 測定部 1EA
- ⑤ 測定メジャー 1EA
- ⑥ 踏み台固定ネジ 4EA
- ⑦ スタンド固定ネジ 4EA
- ⑧ ユーザーマニュアル 1EA
- ⑨ 単3型電池 4EA
- ⑩ テストジグ 1EA



B. 設置環境

BSM170 を設置する前に設置環境を確認してください。本装置は室内で使用する装置です。室内に設置する場合、必ず下記の基準を満たさなければなりません。

* 設置環境

適正温度	10～40℃
相対湿度	30～75% RH
適正気圧	70～106 kPa

警告

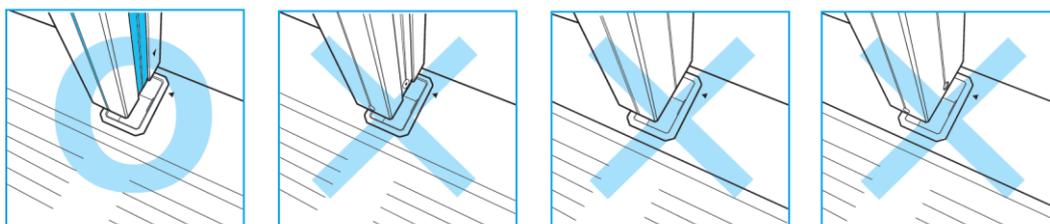
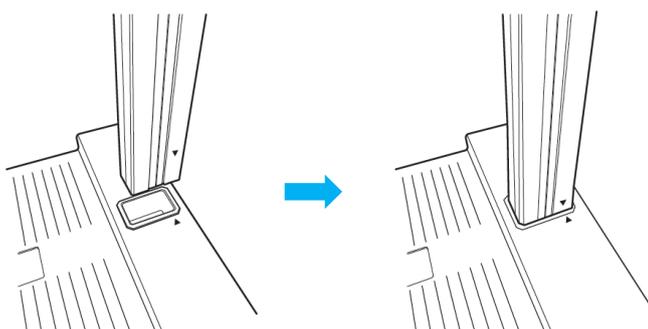
- BSM170 を設置する前に天井の高さが 2.3m 以上か確認してください。本体の高さは 2.19m です。天井と装置がぶつからないように、最小限 3cm のスペースが必要となります。

C. 設置方法

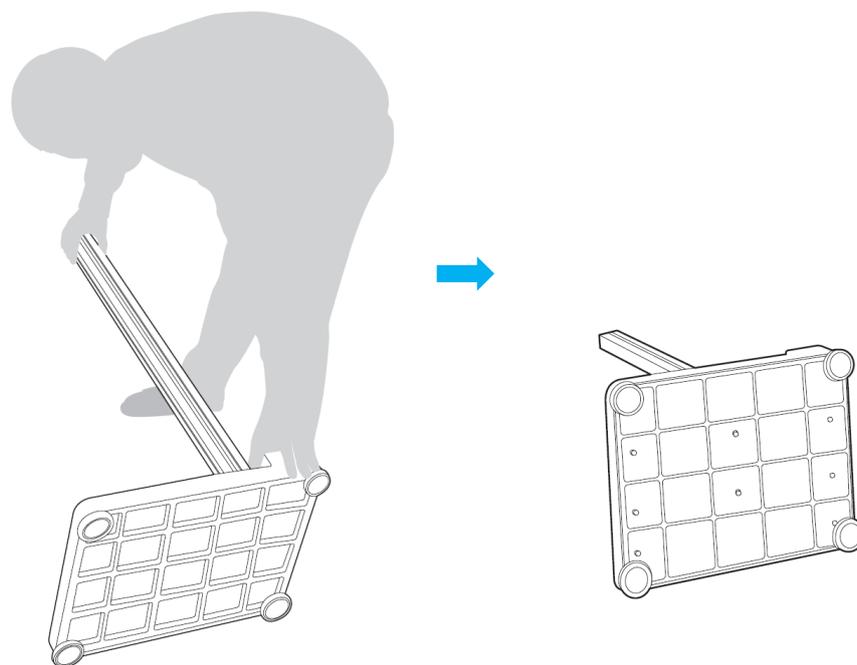
- BSM170 の梱包を開けて、緩衝材を取り除き、全ての部品を出してください。

注意

- 再梱包のためには梱包材を保管する必要があります。他の廃棄物は関連の法規に従って処分してください。
 - BSM170 を水平で振動のない床に設置してください。表面に凸凹のある場所に設置すると、測定中に転倒や測定結果が不正確になる可能性があります。
 - BSM170 を洗剤で拭かないでください。液体の洗剤が BSM170 の内部に浸透すると、腐食による故障が起きる可能性があります。また、BSM170 のメジャーが洗剤によって消える可能性があります。BSM170 の清掃には、乾いた布を水に浸し、軽く拭いてください。
- スタンド(上)の右下に表示されている三角の矢印(▼)と踏み台のスタンド挿入部に表示されている三角の矢印(▲)を合わせてスタンド(下)を踏み台に挿入してください。
 - 必ず、スタンド(下)の側面にネジ穴がない部分が下になるように挿入してください。
 - スタンド(下)と踏み台は片方向で挿入できるように製作されています。他の方向に挿入すると製品が損傷する恐れがありますので、ご注意ください。

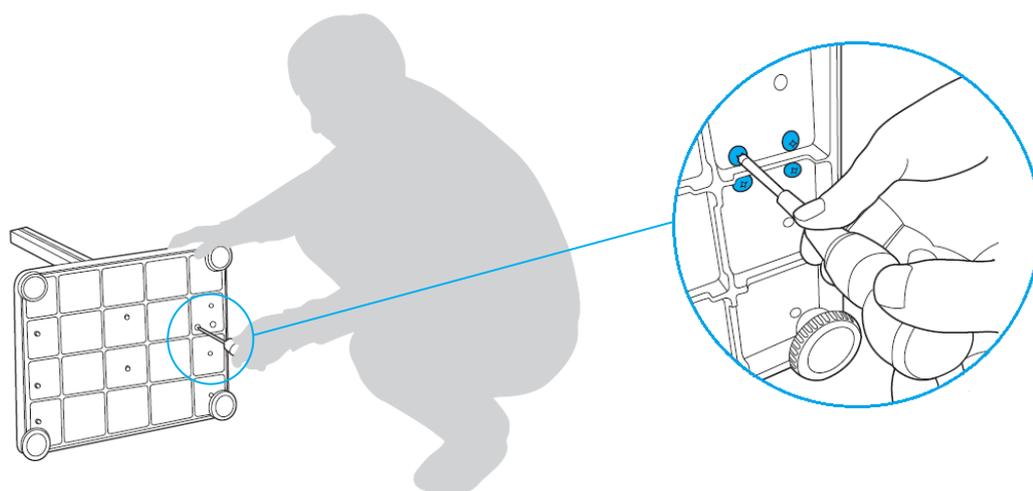


3. 挿入されたスタンド(下)が踏み台のスタンド挿入部から抜けまいよう掴みながら、下図のように片方に傾けて床においでください。



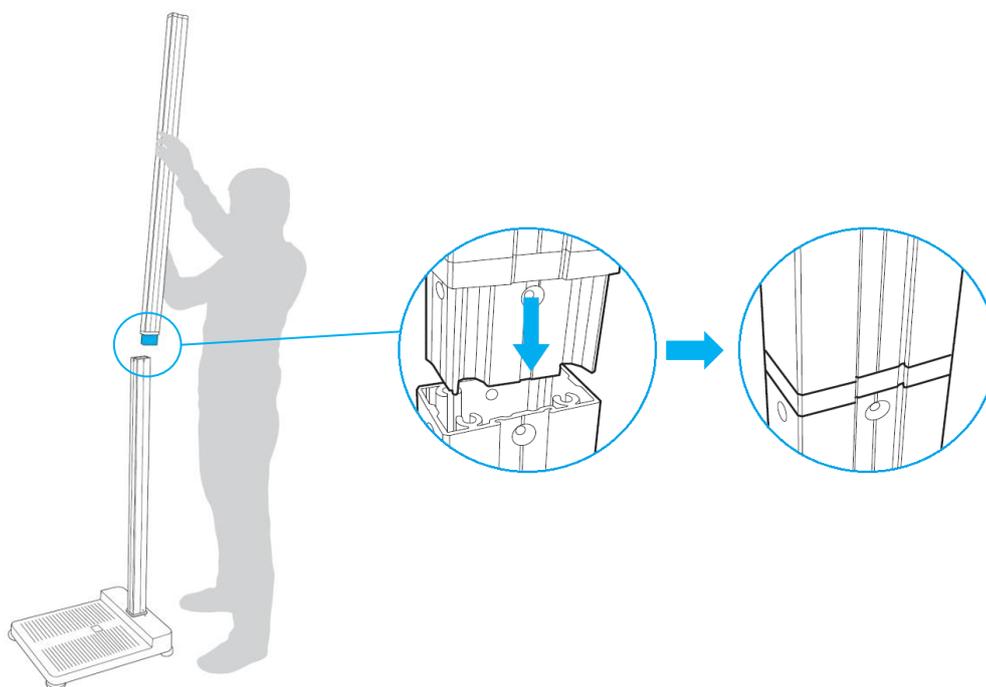
4. 踏み台のスタンド挿入部裏面の4つの固定ネジ穴に踏み台固定ネジ4本を挿してください。

5. プラスドライバーを使用して踏み台固定ネジを時計方向に回し、固定してください。



6. 踏み台とスタンド(下)がしっかり固定されているか確認し、踏み台とスタンド(下)を立ててください。

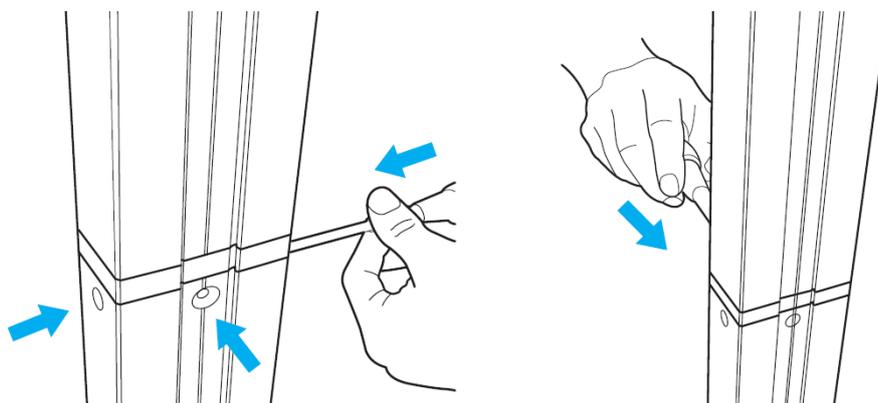
7. スタンド(上)の太く黒い部分を下に向け、下図のように矢印方向に最後まで挿入してください。



注意

・ スタンド(上)が傾いた状態で挿入されないように、床と垂直を維持してください。

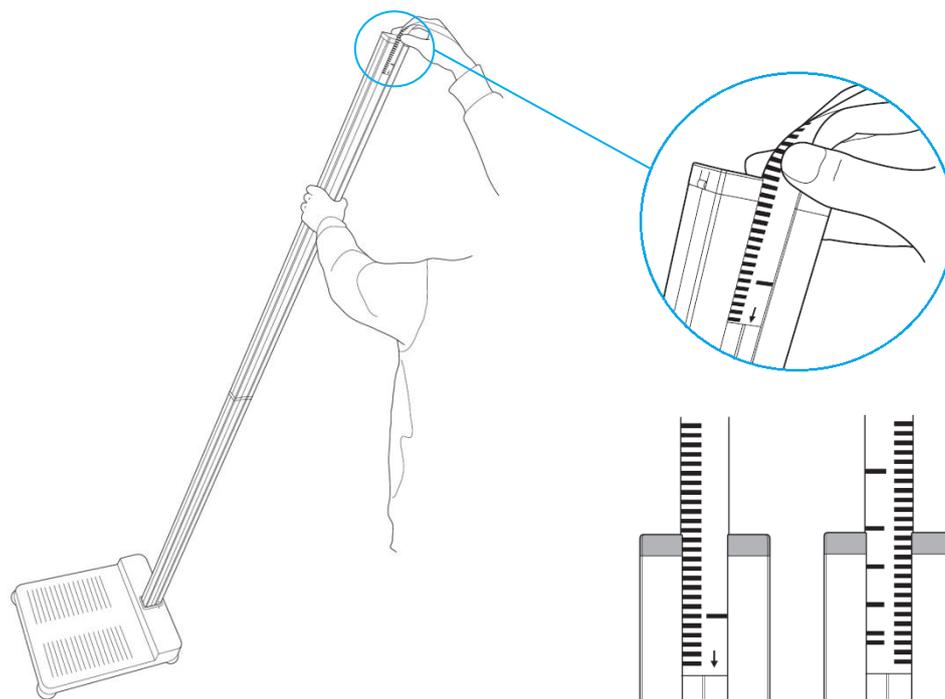
8. スタンド(下)の側面にある固定ネジ穴とスタンド(上)の側面にある固定ネジ穴を合わせ、スタンド固定ネジを挿してください。
プラスドライバーを使用してスタンド固定ネジを時計方向に回し、固定してください。



注意

・ 強く固定ネジを回すと固定ネジが損傷する恐れがありますので、ご注意ください。

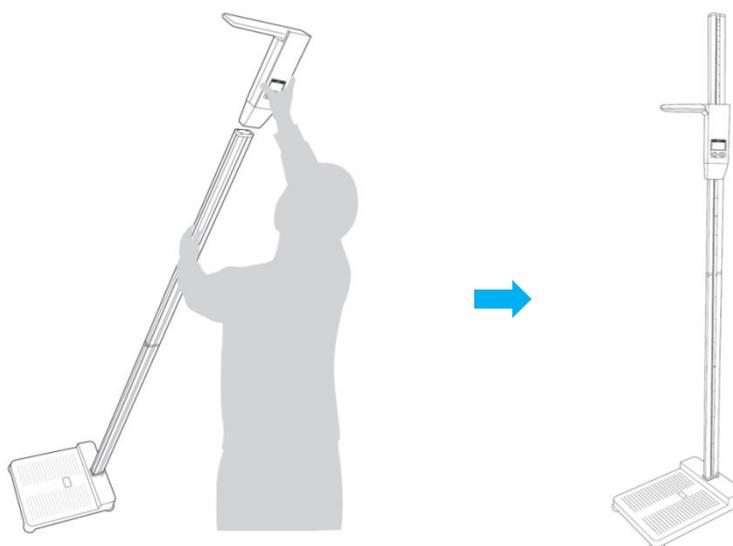
9. 測定メジャーの端にある矢印(↓)を下に向けて挿入してください。測定メジャーが最後まで挿されているかを確認してください。



! 注意

- 必ず測定メジャーの矢印(↓)が下になるように挿入し、目盛りの多い方が左に位置するようにしてください。
- 測定メジャーが正しい方向で挿入されていなかったり、最後まで挿されていなかったりすると測定値が不正確になる可能性があります。

10. 組み立てた装置を横に傾け、スタンドに測定部を下図のように挿入してください。



! 注意

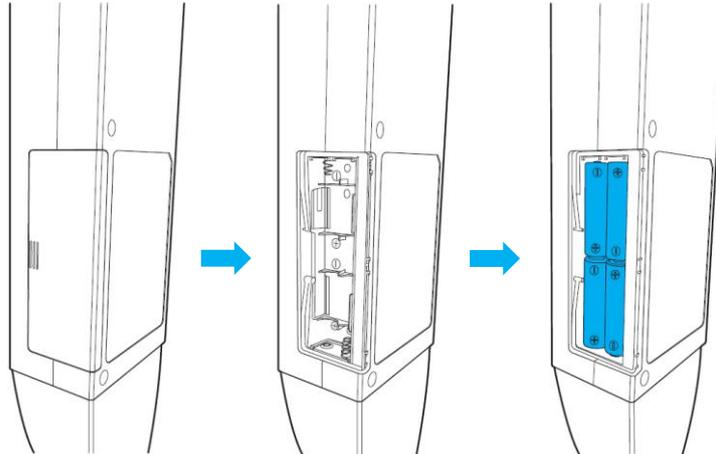
- 測定部についているLCDと測定メジャーが同じ面に位置しなければなりません。

11. BSM170 は乾電池を電力源として使用します。

* 装置の測定待機時間を超えると電源が自動的に落ちます。

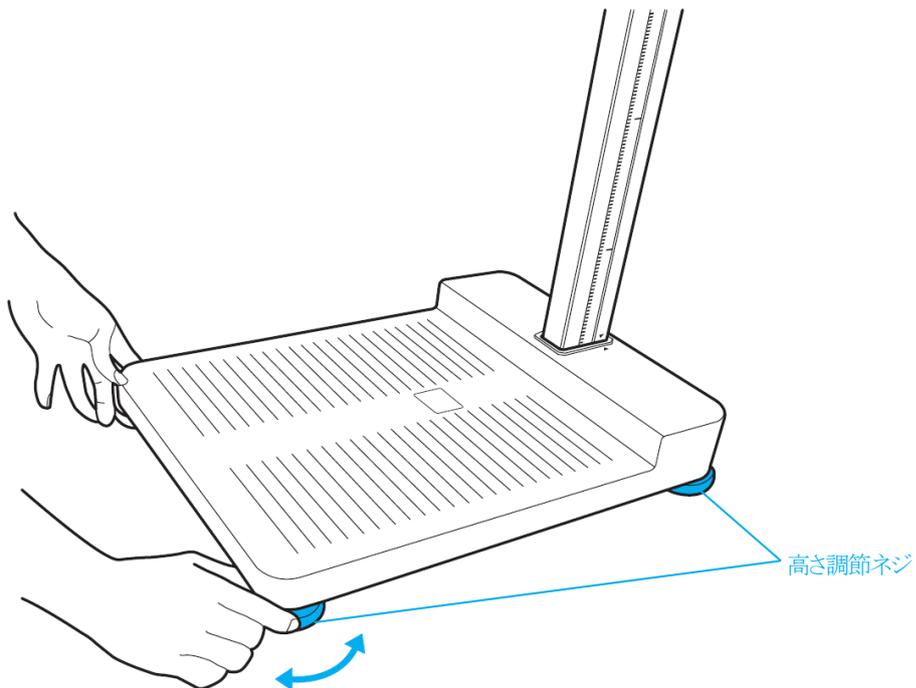
BSM170 待機時間: InBody と連動前 2 分、InBody 連動後 10 秒

- 1) 測定部の LCD 画面の右側にある乾電池挿入部のふたを開けてください。
- 2) 乾電池挿入部に単 3 型電池 4 つを正しい方向で入れてください。
- 3) 乾電池挿入部のふたを閉めてください。

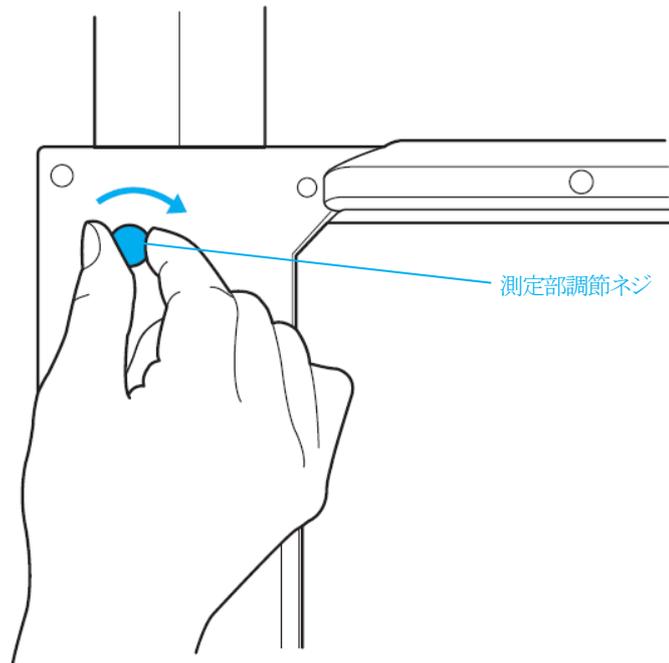


12. 踏み台を平らな床に設置し、高さ調節ネジを左右に回して水平を合わせてください。

* 水平が合わないと測定結果が不正確になる可能性があります。

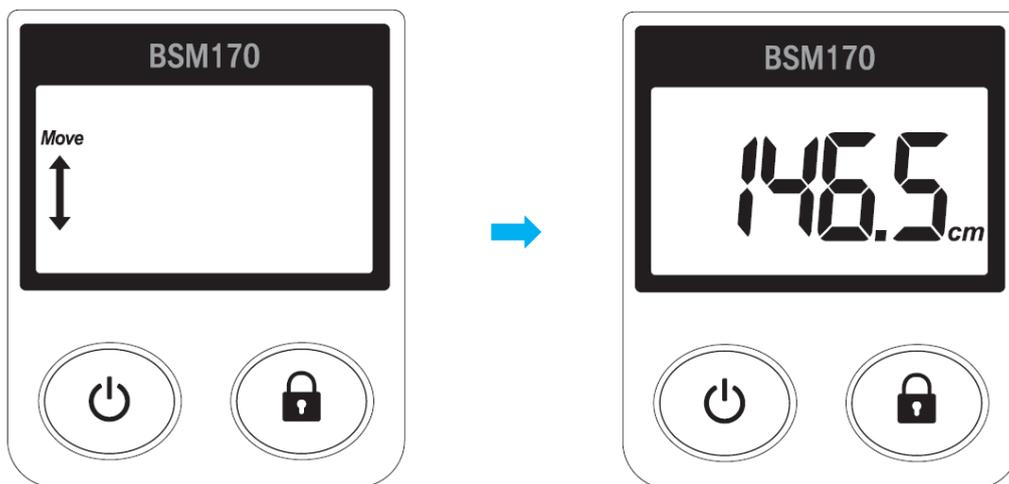


13. BSM170 は測定部を管理者が直接上下に動かして測定する装置です。測定部を最適の条件で動かせるように、測定部の裏面にある調節ネジを左右に回してください。
- * 使用中に圧力が弱まって測定部が滑り落ちる場合は、ネジを時計方向に回し圧力を上げて使用してください。
 - * 調節ネジを回しすぎると測定部が動かない可能性があります。



14. BSM170 の電源を入れてください。

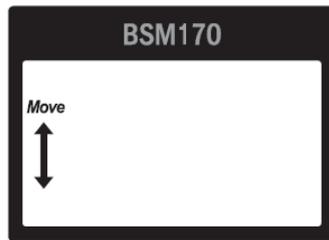
15. 'Move'の文字が消える前に測定部を上下に動かすと、下図のような画面に変わり測定待機状態になります。



D. 身長計設定

1. 必須設定

1. BSM170 の電源を入れ、測定部の  ボタンと  ボタンを同時に 3 秒以上押しして環境設定メニューに入ってください。

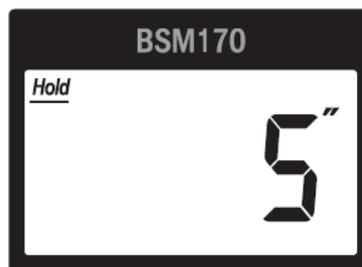


2. 環境設定メニューで測定値固定時間・ビープ音・画面の明るさ・単位・オフセット値を設定してください。

- 1) 測定値固定時間: 身長測定後、 ボタンを押した際に測定部を動かしても測定値が何秒間固定されるかを設定できます。

- a.  ボタンで 'Hold' に移動したあと、 ボタンを押してください。
- b.  ボタンで測定環境に合わせて測定値固定時間を設定してください。

* 測定値固定時間は使用しない (off) から 1~10 秒まで設定できます。



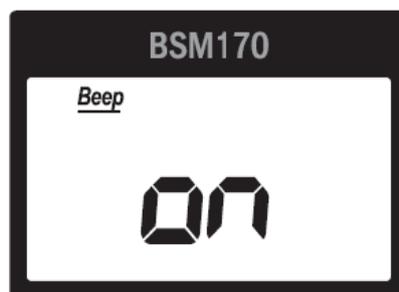
測定値固定時間設定

- c.  ボタンを押して設定を終了してください。設定が保存されます。

- 2) ビープ音: ボタンを押した際のビープ音の使用有無を設定できます。

- a.  ボタンで 'Beep' に移動したあと、 ボタンを押してください。
- b.  ボタンで測定環境に合わせてビープ音を設定してください。

* ビープ音は使う (on)、使わない (off) から選択できます。

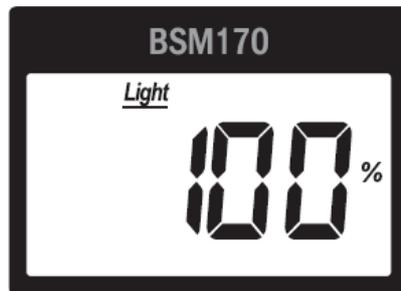


ビープ音設定

- c.  ボタンを押して設定を終了してください。設定が保存されます。

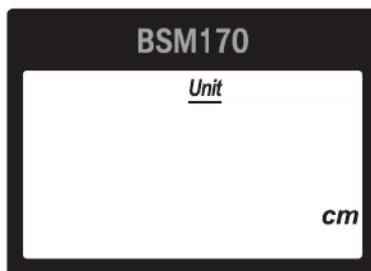
- 3) 画面の明るさ: LCD 画面の明るさを設定できます。

- a.  ボタンで‘Light’に移動したあと、 ボタンを押してください。
 - b.  ボタンで測定環境に合わせて画面の明るさを設定してください。
- * 画面の明るさは 100%、50%、照明を消す(off)から選択できます。



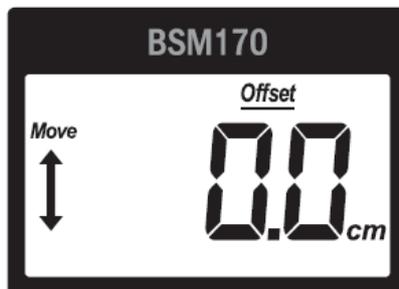
画面の明るさ設定

- c.  ボタンを押して設定を終了してください。設定が保存されます。
- 4) 単位: 測定値の単位を設定できます。
- a.  ボタンで‘Unit’に移動したあと、 ボタンを押してください。
 - b.  ボタンで測定環境に合わせて単位を設定してください。
- * 単位は cm か inch.から選択できます。



単位設定

- c.  ボタンを押して設定を終了してください。設定が保存されます。
- 5) オフセット値: オフセット値を設定すると、測定された身長の補正ができます。
- a.  ボタンで‘Offset’に移動したあと、 ボタンを押してください。
 - b. 測定部を上、下に動かして測定環境に合わせてオフセット値を設定してください。
- * オフセット値は±99.9cm まで設定できます。*  ボタンを押すとオフセット値が 0.0 に変わります。



オフセット設定

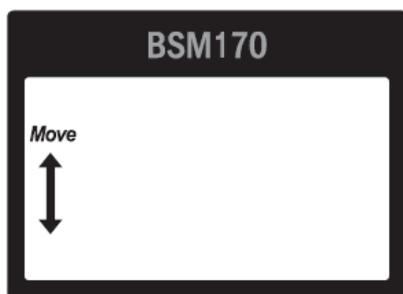
- c.  ボタンを押して設定を終了してください。設定が保存されます。

- 6) 設定を全て完了下あと、 ボタンを押して‘Exit’に移動し、 ボタンを押すと測定待機画面に戻ります。



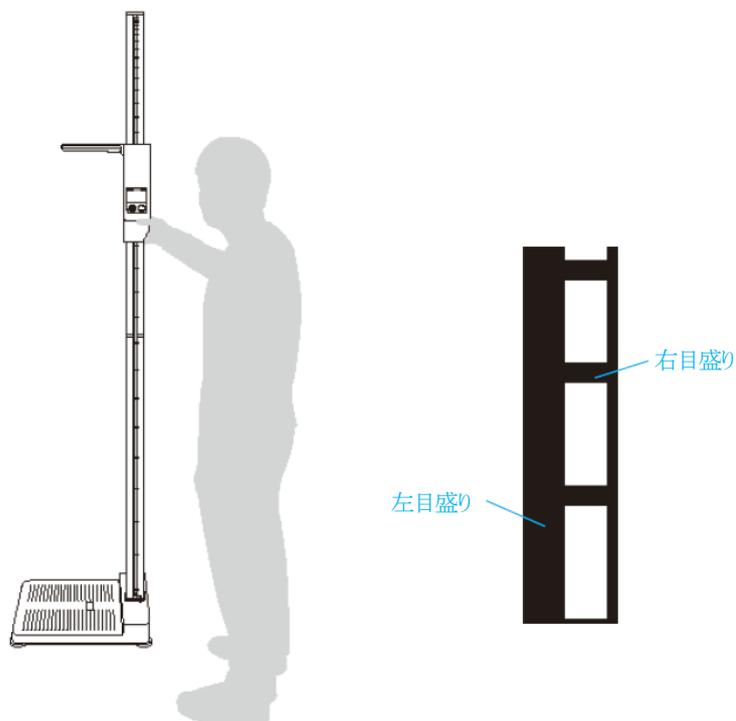
2. 選択設定

1. BSM170 の電源を入れて、測定部の  ボタンと  ボタンを同時に 3 秒以上押して環境設定メニューに入ってください。

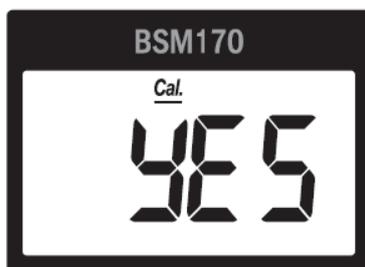


2. 環境設定メニューでキャリブレーションと設定初期化ができます。

- 1) キャリブレーション: 測定値を設置した環境に正しく適用できるように、キャリブレーションをします。
a. 下図のように測定部を目線の高さまで上げてください。
* 測定部の位置が測定メジャーの右目盛りを基準に 2 つ以下の場合は正確なキャリブレーションができません。

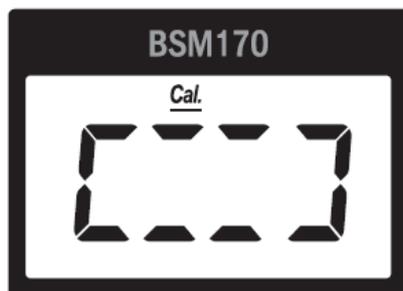


- b.  ボタンで‘Cal.’に移動したあと、 ボタンを押してください。



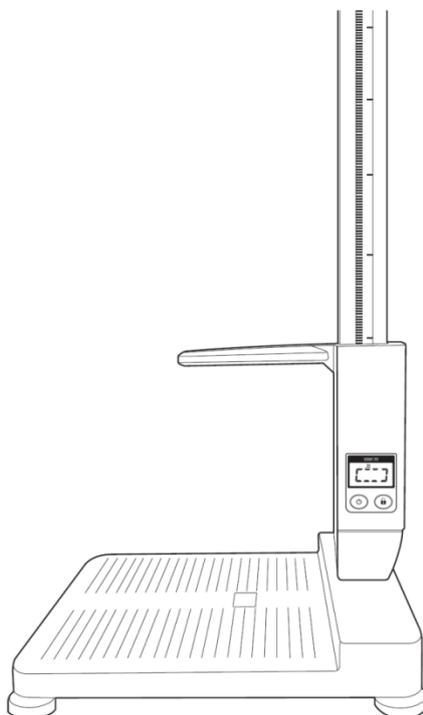
キャリブレーション設定

- c.  ボタンを押して‘Yes’に移動したあと、 ボタンを押してください。キャリブレーションが始まります。



- d. 測定部を最後まで下ろしたあと、 ボタンを押してください。

* 測定部を最後まで下ろさなかった場合、正確なキャリブレーションができません。



e. LCD 画面に‘34.3’の数字が表示されます。



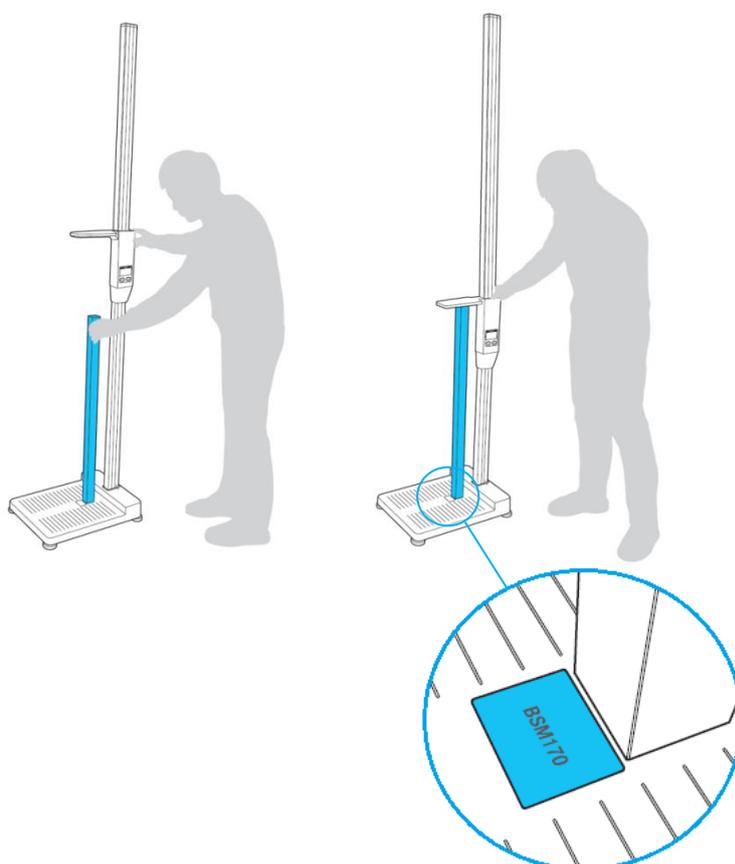
f.  ボタンを押して  ボタンで‘Exit’に移動したあと、再度  ボタンを押すと測定待機画面に移動します。



g. 下図のように同封されているテストジグを踏み台のロゴの位置に立て、テストジグの上当たるように測定部を下してください。

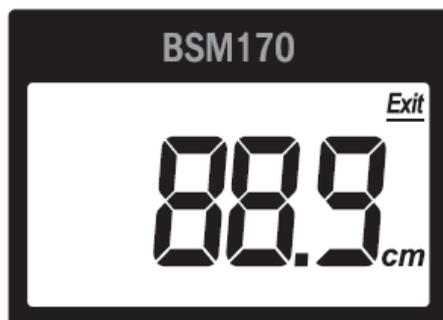
* テストジグは踏み台と90度になるようにしてください。

* テストジグを正確な位置に立ててください。



h. 測定部の LCD 画面に 88.9cm が正確に出るかを確認してください。

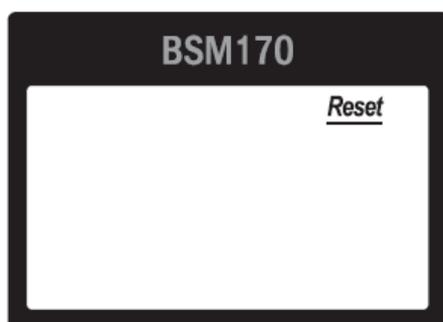
* LCD 画面に 88.9cm(誤差範囲: $\pm 0.1\text{cm}$)がでない場合は(株)インボディ・ジャパンにお問い合わせください。



2) 設定初期化: 保存されている設定値を初期化できます。

a.  ボタンで‘Reset’に移動したあと、 ボタンを押してください。

b.  ボタンを押して‘Yes’に移動したあと、 ボタンを押してください。保存された設定値が全て初期化されます。



設定初期化

E. 管理時の注意事項

注意

- 測定メジャーに落書きや異物がある場合、測定が進まない可能性があります。
- 測定部に強い衝撃を与えないでください。測定が進まない可能性があります。
- 環境変化及び使用期間によって測定部とスタンドの動きを調節するネジが緩む可能性があります。測定部の裏面にある圧力調節ネジを利用して適切な圧力を調節してください。
- 測定部で使用されるバッテリーは同じ製造元で販売するものに統一して使用してください。
- スタンドに力強くもたれたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 長期間製品を保管する際は乾電池を取り出して再梱包後に保管してください。

II. 身長測定

A. 測定前の注意事項

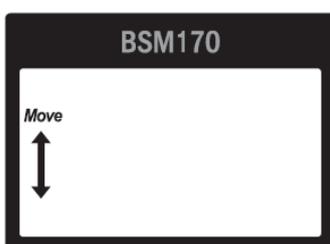


警告

- ・ 装置に上った際に装置が揺れる場合、高さ調節ネジを確認して装置が揺れないようにしたあとに測定してください。
- ・ 測定部を上から下に下ろす際、測定部とスタンドの間に指を挟まれないようにご注意ください。
- ・ 伝染性の疾病の方、若しくは手の平や足裏に怪我のある方は装置に接触したり、使用したりしないでください。
- ・ 幼児や一人で立って測定できない方は、体重測定の後には支えを受けて測定することができます。

B. 測定方法

1. 画面に数字が出るように測定部を動かします。



2. 靴を脱いで踏み台に上ったあと、測定部のカーソルを測定者の頭に当たるように下ろします。下図のようにLCD画面に身長値が表示されます。



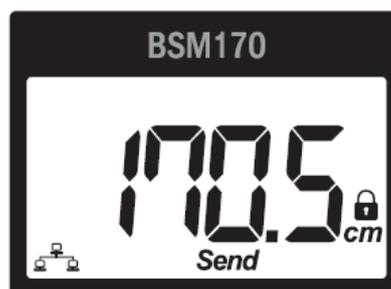
* 環境設定で測定値固定機能を設定した場合、測定後  ボタンを押すと設定した固定時間の間、測定値が表示されます。

* BSM170は内蔵しているBluetooth通信を使用してInBodyと連動できます。連動するには、InBody本体の管理者メニューから「17. Bluetooth接続」に入り、使用を○にしてから身長計を選択します。それから検索される該当身長計のBluetooth IDを選択して接続ボタンを押します。

BSM170 がInBodyとつながっている場合、 ボタンを押すと下図のように‘Send’メッセージがLCD画面に表示され、測定値がInBodyに転送されます。



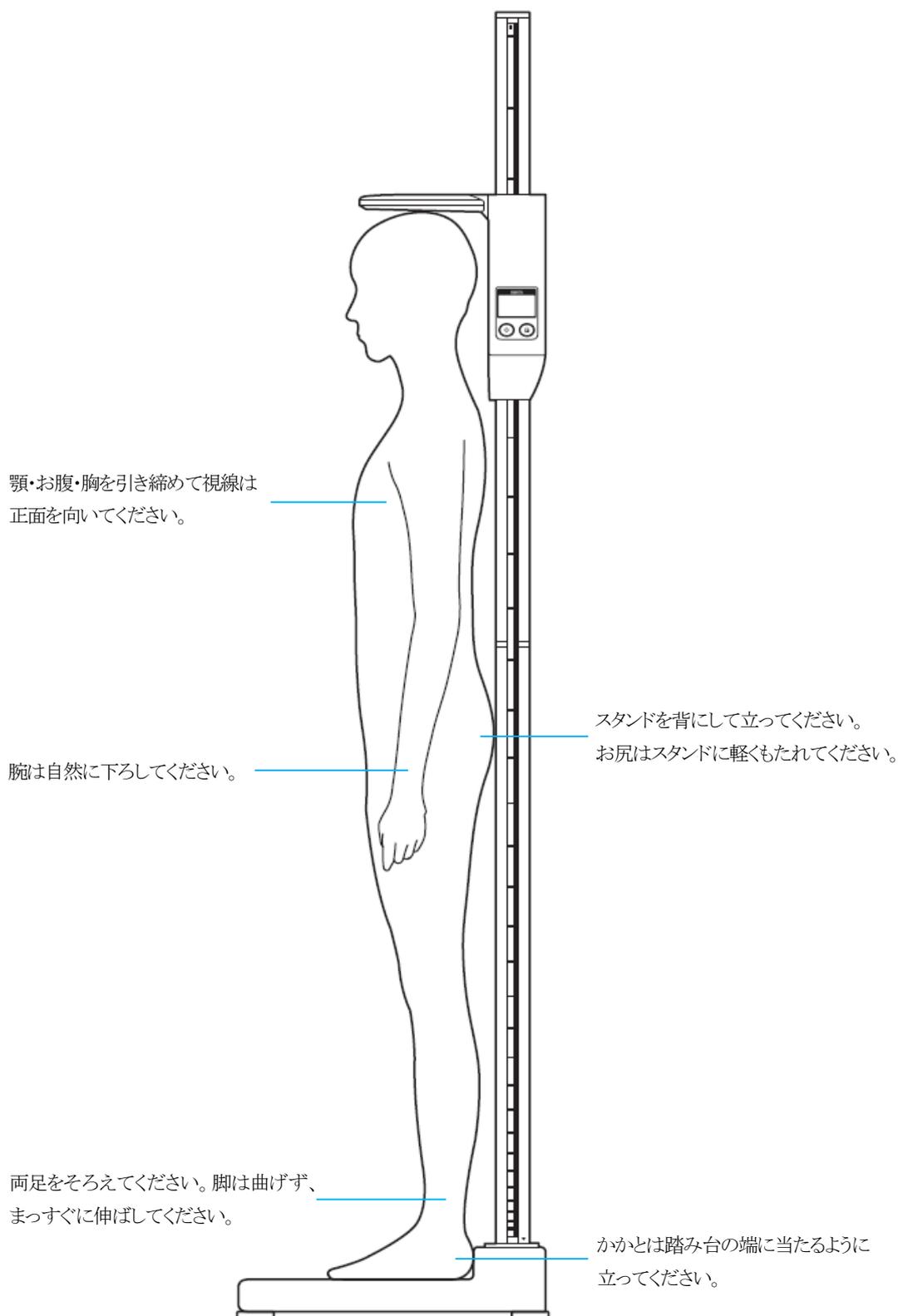
<InBodyとつながっていない場合>



<InBodyとつながっている場合>

C. 測定姿勢

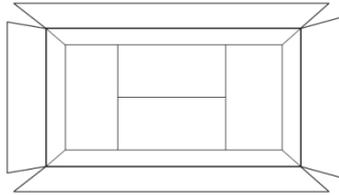
正確な測定結果のためには、測定時に正しい姿勢を維持する必要があります。



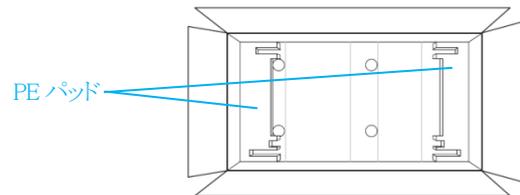
III. 運送と保管

A. 再梱包の方法

1. 保管していた BSM170 の梱包箱を準備してください。

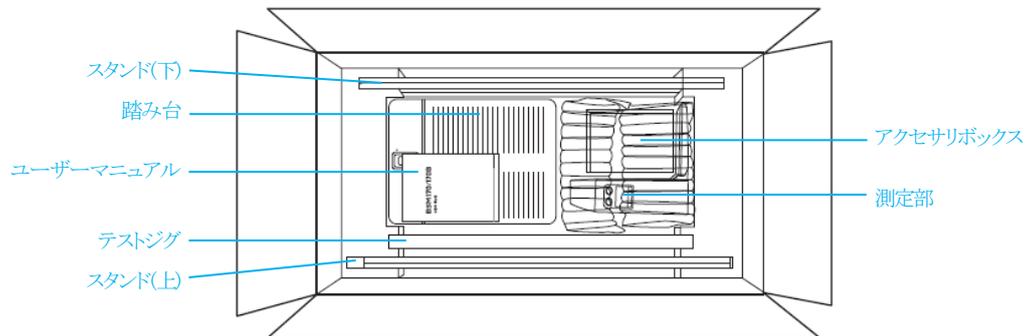


2. 下図のように紙パッドを敷いて小さい PE パッドを梱包箱の両端にくっつけて置きます。

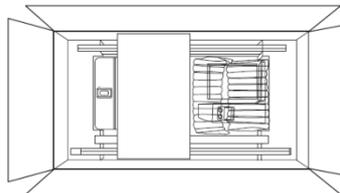


3. 分解した部品を下図のように配置してください。

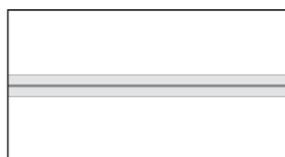
* アクセサリボックス内容物: 測定メジャー1EA、踏み台固定ネジ 4EA、スタンド固定ネジ 4EA、単 3 型電池 4EA



4. 大きい PE パッド一枚を踏み台の上に乗せてください。



5. 箱を閉じ、テープで封じてください。



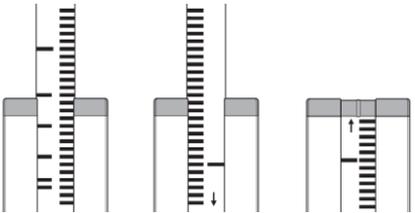
B. 運送及び保管環境

BSM170 を安全に運送または保管するには、下記の基準を満たす必要があります。

温度較差	-10～70℃ (-4F～158F)
相対湿度	10～80% RH
適正気圧	50～106kPa (結露がないこと)

IV. よくある質問

BSM170 に何か問題が生じた場合は下記をご参考ください。下記の解決策によっても問題が解決できなかった場合は、(株)インボディ・ジャパンまでお問い合わせください。

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> 電源が入りません。 	<ul style="list-style-type: none"> 電池の残量が足りない場合、電源が入らないことがあります。 * 電池の残量が足りない場合、画面に電池のアイコン  が表示されます。新しい電池に交換してください。
<ul style="list-style-type: none"> 測定した身長値がおかしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 装置が水平で振動のない床に設置されているか確認してください。 装置の電源を入れ直してください。 目盛りの間に落書き、若しくは異物がある際に発生する場合があります。柔らかい布で異物を除去してください。ただし、洗剤を使用すると目盛りが消えてしまう可能性があるため、洗剤は使用しないでください。 測定メジャーがスタンドの上にはみ出していないか確認してください。測定メジャーはスタンドの最も奥まで挿さなければなりません。 必ず測定メジャーの矢印が下に向くようにし、組立後には目盛りの多い方が左に位置しなければなりません。 <div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> 測定姿勢をご確認ください。測定姿勢についての詳しい説明は本ユーザーマニュアルの‘II. 身長測定’の‘C. 測定姿勢’を参考してください。
<ul style="list-style-type: none"> スタンドが固定されず揺れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 踏み台裏面の固定ボルトと結合部位の固定ボルトがしっかり締めているかを確認してください。
<ul style="list-style-type: none"> 測定部を自然に下ろせません。 	<ul style="list-style-type: none"> 測定部の裏側にある調節ネジを左右に回して合わせてください。測定部を上下に動かせるように調節できます。 * 工場出荷時状態はネジが強めに締められています。使用中に圧力が弱まって、測定部が滑り落ちる場合はネジを時計方向に締めてください。 * 調節ネジを回しすぎると測定部が動かない可能性があります。
<ul style="list-style-type: none"> 測定部を動かしても LCD に測定値が反映されません。 	<ul style="list-style-type: none"> 装置に‘画面ロック’が設定されている可能性があります。本ユーザーマニュアルの‘I. 身長計設置’の‘D. 身長計設定’を参考してください。
<ul style="list-style-type: none"> LCD にエラー表示がでます。 	<ul style="list-style-type: none"> 測定部を早く動かすとエラーになる可能性があります。測定部を約2秒間動かさないと自動的に測定待機画面に戻ります。測定の際には測定部をゆっくり下ろしてください。

V. その他

* BSM170 は、(株)インボディの品質管理手順に従って生産されています。(株)インボディは国際品質管理システムの ISO9001 を遵守しています。

* BSM170 は電磁適合性登録を完了した製品です。

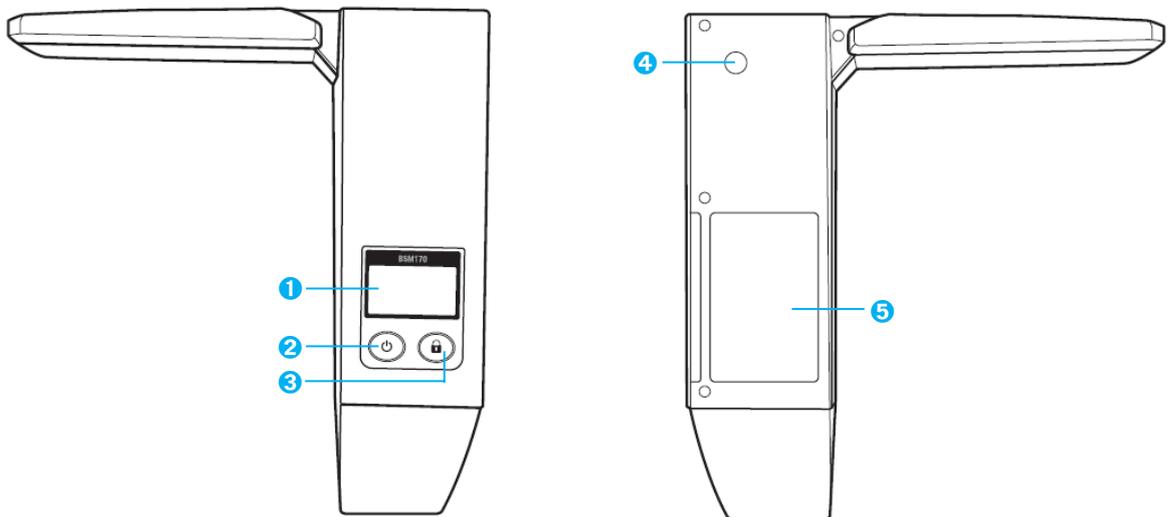
A. 外観及び機能

BSM170 の各部分の名称と機能は次のとおりです。

* 設置前に各部分に亀裂などの異常がないか確認してください。

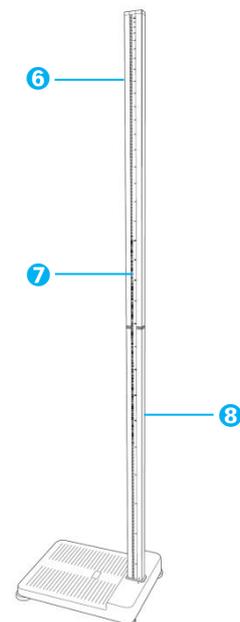
1. 測定部

- ① LCD 画面: 身長測定値、装置連動等を画面に表示します。
- ② 電源ボタン: 装置の電源を入れたり、落としたりする際に使用します。
- ③ ロックボタン: 身長測定後、測定部を動かしても測定値が固定されるようにする際に使用します。
- ④ 圧力調節ネジ: 測定部の移動圧力を調節する際に使用します。
- ⑤ 電池挿入部: 電池(単 3 型)を入れる際に使用します。



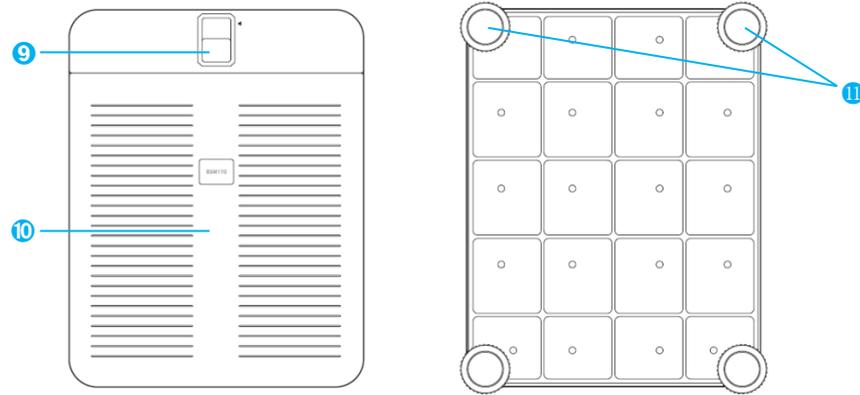
2. 上部

- ⑥ スタンド(上): 装置の支柱を構成する部分の上部です。
- ⑦ 測定メジャー: 測定部のセンサーがこの部分を確認し、測定します。
- ⑧ スタンド(下): 装置の支柱を構成する部分の下部です。



3. 下部

- ⑨ スタンド挿入部: スタンドを挿入し、踏み台と組み立てる位置です。
- ⑩ 踏み台: 身長測定時、測定者が乗る部分です。
- ⑪ 高さ調節ネジ: 装置が左右・前後に揺れないよう、水平を合わせる際に使用します。



B. 表示・安全記号

安全記号



警告/注意

その他記号



製造者



直流電源



European Conformity



製造番号

C. 製品仕様

製品目的	手動で身長を測定できる機器
測定項目	身長
測定身長	350～2100mm
身長測定誤差範囲	±1mm
結果表示	デジタル方式で測定結果をLCD画面に表示
身長測定	手動測定
測定単位	cmかinch.から選択可能
電源	DC 6V (1.5V 単3型電池4EA)
外部インターフェース	Bluetooth
外形寸法	390 (W) × 500.6 (L) × 2190.4 (H) : mm
製品重量	8.5kg
動作環境	10～40°C、30～75%RH、70～106kPa
保管環境	-10～70°C、10～80%RH、50～106kPa(結露がないこと)

* 性能改良のため仕様・デザインは予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

www.inbody.co.jp